

# 公的年金等にかかる町民税・県民税が年金から天引きされるようになります

平成21年10月以降に支給される年金から、公的年金等にかかる町民税・県民税が特別徴収（天引き）になります。

ご本人による普通徴収（ご自身で納付）・特別徴収（天引き）の選択はできないため、原則として公的年金等を受給されている方で、次の条件に該当する方が、特別徴収（天引き）の対象になります。

個人住民税の公的年金からの特別徴収制度は納税方法を変更するものであり、新たな税負担が生じるものではありません。

問い合わせ 税務課（内線132～134） FAX274-1050

## 対象となる方

1. 平成21年4月1日現在で65歳以上の方（昭和19年4月2日以前生まれの方）
2. 年金から介護保険料が特別徴収（天引き）されている方
3. 平成21年1月1日に三芳町に住所があり、以降も引き続き町内に在住の方

## 対象となる年金

老齢基礎年金、老齢厚生年金、国家公務員・地方公務員・私立学校教職員共済組合年金等  
※障害年金、遺族年金等は非課税のため課税されません。

## 対象となる税額

公的年金等にかかる町民税・県民税のみが対象です。  
※公的年金以外の収入（農業所得、給与所得等）がある場合、町民税・県民税は、年金からは徴収されず、別に納めていただくことになります。

## 平成21年10月支給分の年金から引き落としが始まります。

●平成21年度の徴収方法 平成21年度の1期・2期分についてはこれまでどおり納付書で納めていただき、残りの税額については3分の1ずつ10月・12月・2月支給分の年金から特別徴収（天引き）されます。

徴収方法	普通徴収（ご自身で納付）		特別徴収（年金から天引き）		
	1期（6月）	2期（8月）	10月	12月	2月
徴収税額	年税額の1/4	年税額の1/4	年税額の1/6	年税額の1/6	年税額の1/6

●平成22年度以降の徴収方法 年度を通じて特別徴収（天引き）となりますが、仮徴収（4月・6月・8月）と本徴収（10月・12月・2月）で異なる金額となります。

徴収方法	仮徴収（4月・6月・8月）			本徴収（10月・12月・2月）		
	4月	6月	8月	10月	12月	2月
徴収税額	2月に特別徴収した金額と同額	2月に特別徴収した金額と同額	2月に特別徴収した金額と同額	年税額から仮徴収した額の1/3	年税額から仮徴収した額の1/3	年税額から仮徴収した額の1/3

### 子育て応援特別手当の申請は、お済みですか？

申請期限は、平成21年9月30日（郵送申請の場合は当日消印有効）までです。  
また、申請がお済みでない人は、必ず期限までに申請をしてください。申請期限までに申請がなかった場合は、辞退とみなされることとなります。

支給対象者は、平成21年2月1日（基準日）現在、三芳町の住民基本台帳に記録されている人、外国人登録原票に登録されている人で、以下の要件を満たす子どもが属する世帯の世帯主です。

●対象となる子ども  
平成2年4月2日以降に出生した子どもが2人以上いて、その2人目以降が平成14年4月2日から平成17年4月1日まで出生した子どもが対象となります。  
※対象となる子どもと第1子が別居しているときは、同じ人に扶養されていることを確認しますので、申請の際に医療保険の被保険者証の写しが必要となります。

●支給額  
36,000円（2人目以降の子ども1人当たり）

問い合わせ ことも家庭課  
（内線166） FAX274-11051



▲視察前の懇談風景

第7回目は、株式会社東ハト 関東工場を訪問しましたので、その内容につきましてお知らせいたします。

当日は、工場長の嶋田さん、副工場長の杉田さん、生産業務部長の深井さん、ビスケット製造部長の高橋さん、スナック製造部長の荒木さん、生産業務部長の藤井さんが出席をされました。

工場長の嶋田さんからご挨拶をいただいた後、副工場長の杉田さん、会社概要について説明をいただきました。

その後、製造工程を視察させていただいた後、懇談会で意見交換をさせていただきました。視察時は、食品の工場という性格上、衛生面には特に注意を要しました。白衣を着用し頭髪を覆い、工場内専用の靴を履き、二重・三重にエアシャワーを浴びた後、工場内を視察いたしました。

（株東ハトは、昭和42年に三芳町上富133番地 現在の（株東ハト関東工場）に、敷地



▲製品を手に説明を受ける鈴木町長

生産能力は、1日当たり100万〜120万パックとのことであり、本年の1月の売上高は、前年同月比130%と大変好調であったようです。現在も、毎月の売上高は、前年同月比で2桁の伸長を誇っており、嶋田工場長を始め、

工場は、ビスケット棟、スナック棟、新スナック棟から構成されており、従業員数は7月1日現在で61名、その内、町内在住者は14名のことでした。町長をはじめ視察に伺った職員一同、その雇用されている町内在住者の数に、大変力強さを感じました。

面積35,398㎡、建築面積13,669㎡、建築延べ床面積30,195㎡の工場建設を行い、菓子製造販売を開始されたとのことでした。この関東工場から製造されました製品が、全国各地に発送されているそうです。

工場は、ビスケット棟、スナック棟、新スナック棟から構成されており、従業員数は7月1日現在で61名、その内、町内在住者は14名のことでした。町長をはじめ視察に伺った職員一同、その雇用されている町内在住者の数に、大変力強さを感じました。



▲テレビコマーシャルでお馴染みのヒット商品の数々

製菓は、1971年にキャラメルコーン、1972年にオールドレーズン、1973年にポテコ、1974年にテレビコマーシャルでお馴染みのヒット商品の数々

対応をいただいた社員の皆様も、大変自信に満ち溢れているように感じられました。

資本金は19億5,570万円、2008年12月期の売上高は27億円と、町内優良企業であることは、数字等の上からも十分に理解をすることができました。

**株式会社東ハト【菓子製造販売】**

住所：〒354-0045 三芳町上富1332  
TEL：049-258-3131  
FAX：049-258-3133  
HP：http://tohoto.jp/index2.php

設立：平成15年5月（創業昭和27年5月）  
主要生産品目：スナック（キャラメルコーン等）・ビスケット（オールドレーズン等）などの菓子の製造・販売

978年にハ1ベスト、1991年にピ1ノ、2003年に暴君ハバネロ、2005年にはチョコビ等が販売され、テレビコマーシャルで馴染みのヒット商品を次々に生み出しています。

製菓工程を説明いただいた中で、原材料のとうもろこしの価格や油脂類の高騰があった際には相当のご苦労をされたようでしたが、それでも消費者の皆さんにご迷惑のかわらないように製品造りをされたとのことでした。

（株東ハトは、生産・営業・市場分析・品質管理のそれぞれの現場において、社員の皆さんがお菓子好きとしての視点を除き、"価値を生み出し方"は千差万別のこと。既存のヒット商品や、従来の方法にしがみつくことなく、時代の変化を先取りした新しいチャレンジを「今行っていることでした」。

それぞれの分野を超えて意見を述べることでできるシステムは、地方自治体でも十分に取入れていくべき方策であると感じました。これからも、もっと



▲視察後の懇談会の様子

▲従業員の作業風景

もつとワクワクする美味さを創造するために、次のチャレンジが始まっているようです。

また、懇談会の席では、さつまいも等町内で生産されている農産物を原料にして、新しい商品開発をお願いしたいとの要望をさせていただきました。

（株東ハトさんには、町民体育祭を始めとして、町の様々なイベントに商品の協賛をいただいていることをお知らせさせていただきます。